

「ぶらくり丁活性化・再生研究会」終了報告

研究会主査 木下 雅夫
 (財)和歌山社会経済研究所 常務理事・事務局長

「ぶらくり丁活性化・再生研究会」は、昨年度の消費動向に関する研究会の提言を受け、継続的な研究の取り組みが必要との判断により実施された。

以下にその最終報告を、「報告書」本文より一部抜粋して行う。

■ 「報告書」 より

～和歌山地域経済研究機構では関係各位の協力の下、改めて中心商業地域（ぶらくり丁）の再生につながる活性化策の研究およびその実現を目指す取り組みを実施する研究会を開催することとした。その内容は、まず基礎的調査として、消費者や一般顧客の動向調査（来街者調査・通行量調査）を実施したうえで、最も重要なフェーズとして、商店街関係者や当事者の個店経営に関する実情及び実態把握と今後の“あり方”を“本音”で聞き出すことを計画した。さらに同時に、地域商業として目指すべき将来の姿＝ビジョンを明確に示すことにもチャレンジした。いずれも自分たちの“商売の形”や生活の糧となるものはどのようにしていけば良くなるのか、あるいは自分たちのかかわりはどういったことになるのか、といったことが関係者においてある一定の理解と共通認識を持つことが本課題の取り組みに絶対不可欠と考えたからだ。～

A：調査プログラム

1. 通行量調査… ①中心市街地活性化基本計画に基づきその成果測定のために設定された 7 地点のほかに、さらに 11 地点の調査地点を追加し「ぶらくり丁・本町二丁目界限」の人の流れをつかむ
2. 来街者調査… ①ぶらくり丁・本町 2 丁目界限の通行者を対象
②調査内容は 来街の目的／利用実態／評価等
3. 事業者調査… ①ぶらくり丁各個店の事業承継の可能性などの情報を個別聞き取りを実施し、本研究の核心的課題の抽出と把握。
②調査概要 ・ぶらくり丁 6 商店街及び周辺商店約 300 店対象
・和歌山商工会議所経営相談員による聞き取り調査
・調査内容／店舗形態（店舗専用・住居兼用・自己所有等）／後継者の有無／店舗経営の今後（継続・業種転換等）

B：研究プログラム

1. 「**BID**」 ……
 - ①「まちづくり」と「まちの運営・管理」における手法の一つで「**Business Improvement District**」と呼ばれ米国や欧州で盛んに利活用。
 - ②主な特徴
 - ・地域住民や自治体から一定の資金を調達し「まちづくり会社」に代表される組織に管理運営業務等を委託。
 - ・地域内の「治安維持」「清掃」「公的施設管理」「産業振興」「マーケティング」等のサービスを独自に提供。
2. 「**S・C**」 ……
 - ①商店街を形成するカテゴリーにおいて、いわゆる **S・C**（ショッピングセンター）の持つ機能と特徴について基本的なモデルを研究し、本システムがぶらくり丁活性化・再生に活用できる可能性の検討。
3. 先進事例研究…高松市丸亀町商店街 <訪問>
 - ・高松市中心商店街として400年の歴史を持ち、8商店街に900店を超える店舗と2,000店以上の歓楽街がある。
 - ・郊外型大型小売店舗の乱立による中心商店街の疲弊化が進み非常な危機感のなか、再開発事業として一部150店で構成する、**A**-街区プロジェクトを推進し完成。順次拡大中。

C：実証プログラム

1. 個別相談会…
 - ①ぶらくり丁活性化・再生のためには、明確なビジョンづくりとともに域内事業者自身の活性化・再生への意欲、意識の確認と現状把握が不可欠として取組む。
 - ②調査プログラムの事業者調査とともに、希望者に対して実施。
 - ③実施概要
 - ・実施時期：平成23年1月25日（火）、2月1日（火）
 - ・場所：和歌山商工会議所
 - ・参加者：6事業者
 - ・内容：ア）事業内容についての相談
イ）ぶらくり丁活性化・再生について
2. ワークショップ…
 - ①「バーチャルぶらくり丁を創ろう」
～みんなで来街者視点の理想的なぶらくり丁を考える～
 - ・現実に縛られない思い切った議論を通じて、夢のあるぶらくり丁を創ってみる。

②「みんなの学校」における和歌山市採択事業／共同参画

【メンバー】

主査	木下 雅夫	和歌山社会経済研究所	理事・総括研究部長
	中平 匡俊	和歌山社会経済研究所	主任研究員
	松村 光一郎	和歌山社会経済研究所	主任研究員
	足立 基浩	和歌山大学経済学部	教授
	大泉 英次	和歌山大学経済学部	教授
	竹林 明	和歌山大学観光学部	教授
	吉村 典久	和歌山大学経済学部	教授
	辻本 勝久	和歌山大学経済学部	准教授
	柳 到亨	和歌山大学経済学部	講師
	山本 敦子	和歌山大学経済学部	助教
	畑 光穂	和歌山商工会議所	企画・街づくり支援室長
	青木 勇次	和歌山商工会議所	企画・街づくり支援室主任
	中浴 正隆	和歌山商工会議所	企画・街づくり支援室主任
	藤村 幸司	和歌山商工会議所	企画・街づくり支援室主事

(注: メンバーの所属・肩書については平成 22 年度時点)

【研究会開催】

研究会を 9 回開催(高松市丸亀町商店街現地視察を含む)。

【研究成果】

研究成果 No.21 ぶらくり丁活性化・再生研究会報告書

「和歌山市中心市街地活性化における中心商業地の問題」(平成 23 年 3 月発行)